

【能】遊行柳

ゆきょうやなき

《一時三〇分開演》

シテ(前…老翁
後…柳の精)
ワキ(遊行上人)
アイ(所の者)
笛
小鼓
大鼓
太鼓

本田光洋
宝生欣哉
善竹十郎
藤田次郎
飯田清一
安福光雄
桜井均

【狂言】仏師

ぶっし

シテ(すっぱ)
アド(田舎者)

善竹十郎
野島伸仁

《…》 休憩二〇分 《…》

【能】通小町

かよいこまち

シテ(深草少将)
ツレ(小野小町)
ワキ(山居の僧)
笛
小鼓
大鼓

櫻間金記
金春康之
工藤和哉
一噌庸二
田邊恭資
柿原弘和

附祝言

《終演予定五時三〇分》

能 遊行柳

奥州・白河の関、西行の歌で知られる朽木の柳の古跡。念仏をとなえ仮寝する遊行上人の夢枕に、老柳の精が現われる。非情の草木も成仏できると喜び、柳尽しの故事を述べ、報謝の舞を舞う。——作者は観世信光。世阿弥の「西行桜」と好一对の、華麗でもかも閑寂な趣きの能。

狂言 仏師

持仏堂を建てた田舎者が、仏像を求めに都に上ると、仏師と名のる、実はすっぱ(詐欺師)が近づき、等身大の吉祥天女を因幡堂の後堂に造っておこうと約束する。翌日、すっぱは面をかぶり吉祥天女になります、田舎者にはその相好が気に入らない……。

能 通小町

山城・八瀬の里の僧に、毎日、木の実や薪を届ける女がいる。僧が市原野に行き申うと、小野小町の霊が出て授戒を求める。が、それを妨げて、深草の少将の霊が現われる。そして、小町への執心と百夜通いの昔を再現する。——小町物の中で唯一の夢幻能。観阿弥の原作を世阿弥が改作。(羽田昶)



本田光洋

〒164-0002 東京都中野区上高田2-25-2
honda.syurei@gmail.com
Tel: 080-3020-5700 Fax: 03-5942-9450

櫻間金記

〒202-0012 東京都西東京市東町1-4-1-508
kikujikinki@jcom.home.ne.jp
Tel/Fax: 042-421-6637

※事態の変化の際には各ホームページ上に掲載致しますのでご注意お願い致します。

国立能楽堂◇東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 Tel: 03-3423-1331(代)

【第42回 轍の会 FAX専用申し込み用紙】

◇A席	枚	◇B席	枚	◇学生席	枚	合計	円
お名前						電話	備考
ご住所 〒							
Eメール							

FAX番号=03-5942-9450(本田方) / 042-421-6637(櫻間方)